

平成 23 年度 大学院人文科学府修士課程第 2 期入学試験問題
(仏 文 学)

【1】 つぎのフランス語文を和訳しなさい (2 題とも)。

(1)

(ウェブ公開版では著作権上の問題により、問題文を削除した。問題文は仏文 8 行。)

(2)

(ウェブ公開版では著作権上の問題により、問題文を削除した。問題文は仏文 11 行。)

【Ⅱ】以下の事項から5項目を選び、知るところをそれぞれ200字程度で述べなさい。

1. 『薔薇物語』 (*Le Roman de la Rose*)
2. 新旧論争 (*la Querelle des Anciens et des Modernes*)
3. ヴォルテール (*François Marie AROUET, dit VOLTAIRE*)
4. 『アドルフ』 (*Adolphe*)
5. 写実主義 (*le Réalisme*)
6. ランボー (*Arthur RIMBAUD*)
7. 『ルーゴン・マッカール叢書』 (*Les Rougon-Macquart*)
8. サルトル (*Jean-Paul SARTRE*)

【Ⅲ】つぎの文章をフランス語に翻訳しなさい。

近年、日本の若者は本をほとんど読まなくなったと言われている。とくに時間に余裕のある大学生が読書をしなくなった。せいぜい図書館で新聞を読むぐらいである。とうぜん学生たちは本を買わない。小説のような文学作品だけではなく、自らの勉強のための研究書も購入しないのである。おそらく彼らは、必要な情報をインターネットによって手軽に集めることで満足しているのだ。